

佐倉市子ども・子育て支援に係るニーズ調査
【小学生児童保護者用】

ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をたまわり、厚く御礼申し上げます。

佐倉市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期（平成27年度～平成31年度）とする子ども・子育て支援事業計画を策定し、計画的に給付・事業を実施しています。

このたび、平成32年度からの新たな事業計画の策定に向けて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握し、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、ニーズ調査を行います。

この調査は、住民基本台帳の中から無作為抽出で選ばれた小学生のお子さんを持つ保護者の方を対象にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

佐倉市

【ご記入にあたってのお願い】

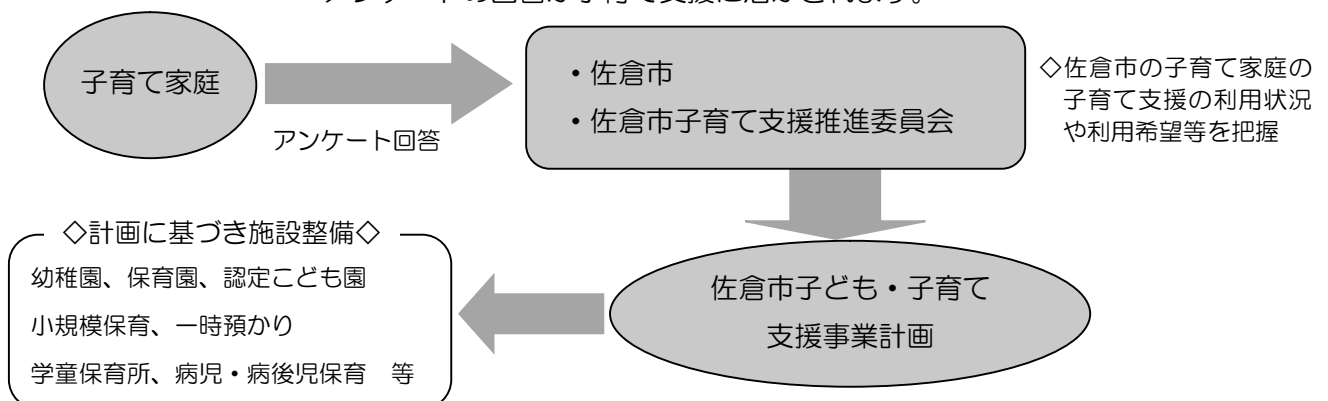
1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さん（平成30年11月末現在）の状況についてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。 ※無記名でご回答ください。
3. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
4. 施設・事業の詳細、利用料（保育料等）については、別紙を添付いたしましたので、ご参照ください。
5. ご記入が済みしましたら、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて12月28日（金）までにご投函ください。

※送付先が委託事業者宛になっておりますので、アンケート調査票以外の佐倉市への提出物等は同封しないようお願いいたします。

6. お問い合わせは、佐倉市健康こども部子育て支援課（担当：馬場^{ばば}・木勢^{きせ}）までお願いします。

電話043-484-6139（直通）

アンケートの回答が子育て支援に活かされます。



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

285-0000
佐倉市〇〇〇〇〇番地
佐倉 太郎様 の保護者様

0 0 0 - 0 0 1

宛名ラベルの左下にある数字のうち、ハイフン（-）の前にある3ケタの数字の、下2ケタの数字（下線部分）が中学校区を示す番号ですので、番号をご確認のうえ、下記の枠の中からお選びになり、該当する番号に○をつけてください。

※左記のラベルはイメージです。

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 31. 佐倉中学校区 | 32. 志津中学校区 | 33. 上志津中学校区 | 34. 南部中学校区 |
| 35. 臼井中学校区 | 36. 井野中学校区 | 37. 佐倉東中学校区 | 38. 臼井西中学校区 |
| 39. 西志津中学校区 | 40. 臼井南中学校区 | 41. 根郷中学校区 | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんは小学校何年生ですか。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）

小学校 年生

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 姉（ ）人 | 4. 兄（ ）人 |
| 5. 妹（ ）人 | 6. 弟（ ）人 | 7. 祖母 | 8. 祖父 |

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他（ ） | | | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- | | | | |
|--------|--------------------------------|-------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母 | 4. 祖父 |
| 5. 小学校 | 6. その他（ ） | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問11へ |
|-------------------------------|------------------------------|

問10-1 問10で「1. いる／ある」に〇をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる相手は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（子育て支援センター、児童センター） |
| 5. 学童保育所 | 6. 保健所・健康管理センター・保健センター |
| 7. 小学校教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当 |
| 11. 民間の子育てグループ等 | 12. 子育て世代包括支援センター（子育て総合相談窓口） |
| 13. その他（ ） | |

問11 子育て（教育を含む）において、現在、何か悩みや不安をお持ちですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 登校拒否、不登校などの問題について
11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 子育てに関しての配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと
18. その他 差しつかえなければ、具体的にお書きください

問１２ 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問13～問15は、母親・父親それぞれについてお答えください。

(ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。)

問13 宛名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ここでいう「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の働き方をいいます。

また、「パート・アルバイト等」とは、フルタイム以外の働き方をいいます。

母親	父親
1. フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで働いており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で働いており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で働いているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で働いているが、育休・介護休業中である
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	5. 以前は働いていたが、現在は働いていない
6. これまで働いたことがない	6. これまで働いたことがない

問13-1 問13で「1.」～「4.」（働いている）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「働く日数」、1日当たりの「働く時間（残業時間を含む）」「家を出る時刻」「帰宅時刻」をお答えください。日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時30分～18時45分のように24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

母親	父親
1週当たり 日	1週当たり 日
1日当たり 時間	1日当たり 時間
家を出る時刻 時 分	家を出る時刻 時 分
帰宅時刻 時 分	帰宅時刻 時 分

宛名のお子さんの就学前の教育・保育の事業の利用状況についてうかがいます。

問16 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんが小学校に入学する前に、「定期的に」利用していた平日の教育・保育の事業として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる施設のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合し、市町村の認可を受けた定員6～19人の3歳未満対象の施設）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育するもの）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育するもの）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるもの）
12. その他（）
13. 利用していない

宛名のお子さんの就学前の地域子育て支援拠点事業の利用状況についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんが小学校に入学する前に、地域子育て支援拠点事業（レイクピアウスイ内の子育て支援センターや、入園していないお子さんと保護者を対象にして保育園内で実施される交流・相談事業で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していましたか。次の中から、利用していたものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. その他佐倉市で実施している類似の施設（具体名：）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、利用していなかったが、できれば利用したかった、あるいは、利用日数を増やしたかったと思いますか。

当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していなかったが、できれば利用したかった
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. 週に数回利用していたが、もっと利用日数を増やしたかった
1 週当たり さらに 回 もしくは 1 ヶ月当たり さらに 回程度
3. 利用日数の変更は考えなかった
4. 利用しようとは思わなかった

問 19 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、どのようにすれば利用しやすくなると思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自宅の近くにある	2. 職場の近くにある
3. バスなどの送迎サービスがある	4. 駐車場がある
5. 気軽に参加できる（申込不要など）	6. 手続きがわかりやすい
7. 講座やイベントが充実している	8. スタッフの対応がよい
9. 年齢制限・人数制限をなくす	10. その他（ ）
11. 特になし	

問20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを
お答えください。

①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①マタニティクラス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②パパ・ママクラス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③健康管理センター・南部保健センター・西部保健センターが実施する母子向けの相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④公民館が主催する親子遊びなどの事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤図書館が主催する絵本のお話会などの事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥家庭教育に関する学級・講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦保育園や幼稚園などの園庭開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧子育て支援センター（レイクピアウスイ3階）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨児童センター・老幼の館	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩子育て世代包括支援センター （子育て総合相談窓口）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪佐倉市教育センター（佐倉東小学校内）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫子育て支援ガイドブック	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬スマートフォンアプリ「ちば My Style Diary」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑭佐倉市の民間団体が発行している子育て情報誌 「佐倉子育てカレンダー」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑮市が実施する子育て講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑯その他サークルやNPO法人等が提供する「親と子の友達作り」や「親と子が集える場所」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 21 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校や学童保育所をお休みしたことはありますか。

1. あった ⇒ 問21-1へ

2. なかった ⇒ 問22へ

問 21-1 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校や学童保育所をお休みした場合に行った対処方法として、当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。(数字は一桁に一字))

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	日
イ. 母親が休んだ	日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	日
カ. ベビーシッターを利用した	日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ク. その他 ()	日

問21-1で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
 当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。
 なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問21-3へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問21-4へ

問 21-3 問 21-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：小学校・幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 問21-1で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方にうかがいます。**

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒

--	--

 日

2. 休んで看することは非常に難しい

1. 自宅 週 日くらい

2. 祖父母宅や友人・知人宅 週 日くらい

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） 週 日くらい

4. 児童センター・老幼の館 ※1 週 日くらい

5. 学童保育所 週 日くらい → 下校時から 時まで

6. ファミリー・サポート・センター 週 日くらい

7. その他（公民館、公園など） 週 日くらい

10

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）（※お子さんが小学校高学年（4～6年生）の保護者の方は、どのような場所で過ごさせていたのか、また、過ごさせていた週当たり日数をお答えください）。

「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 自宅 週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） 週 日くらい
4. 児童センター・老幼の館 ※1 週 日くらい
5. 学童保育所 週 日くらい → 下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター 週 日くらい
7. その他（公民館、公園など） 週 日くらい

※1 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用したい場合は「5.」に回答してください。

問24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、学童保育所の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 自宅 週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） 週 日くらい
4. 児童センター・老幼の館 ※1 週 日くらい
5. 学童保育所 週 日くらい → 下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター 週 日くらい
7. その他（公民館、公園など） 週 日くらい

※1 児童センター・老幼の館で行う学童保育所を利用したい場合は「5.」に回答してください。

問25 問23または問24で「5. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。

事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯				
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		<table border="1"><tr><td> </td><td> </td></tr></table> 時から <table border="1"><tr><td> </td><td> </td></tr></table> 時まで				
3. 利用する必要はない						

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯				
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		<table border="1"><tr><td> </td><td> </td></tr></table> 時から <table border="1"><tr><td> </td><td> </td></tr></table> 時まで				
3. 利用する必要はない						

問26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。

事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯				
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		<table border="1"><tr><td> </td><td> </td></tr></table> 時から <table border="1"><tr><td> </td><td> </td></tr></table> 時まで				
3. 利用する必要はない						

すべての方に、育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問27～問27-6は、母親・父親それぞれについてお答えください。
(ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。)

問27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも可）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも可）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問27で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問28へ

問27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した

問27-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問27-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問27-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
1. 実際の取得期間 歳 ヶ月 2. 希望 歳 ヶ月	1. 実際の取得期間 歳 ヶ月 2. 希望 歳 ヶ月

問27-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
歳 ヶ月	歳 ヶ月

問27-5 問27-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（1）「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育園などに入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）	1. 希望する保育園などに入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）

（2）「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育園などに入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみってくれる人がいなかったため 6. その他（ ）	1. 希望する保育園などに入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみってくれる人がいなかったため 6. その他（ ）

問27-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問27-6 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

宛名のお子さんの家庭の経済状況等についてうかがいます。

問28 現在の家計の状況を総合的にみて、どう感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. 普通 |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | 6. わからない |

問29 次の費用のうち、この1年間に経済的理由のために支払いができなかったものはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 家賃 | 2. 住宅ローン |
| 3. 電気代・ガス代・水道代 | 4. 電話代（固定電話・携帯電話） |
| 5. 学習塾や習い事にかかる費用 | 6. 学校や幼稚園、保育園の給食費 |
| 7. 学校や幼稚園、保育園の遠足や修学旅行の参加費 | 8. 学校の課外活動の参加費、交通費 |
| 9. 借金の返済（クレジット等の支払いを含む） | 10. 税金、公的年金や健康保険、介護保険料 |
| 11. その他（ ） | 12. 支払いができなかったことはない |

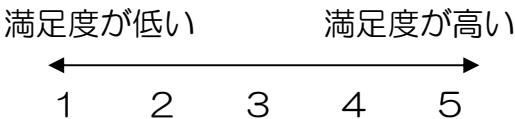
問30 あなたが現在、特に必要としている支援として、どのようなことがありますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 地域の就労情報の提供 | 2. 就労に有利な資格取得にかかる支援 |
| 3. 一時的に必要な資金を借りられること | 4. 住まい探しや住宅に関する支援 |
| 5. 法律相談が受けられること | 6. 同じような悩みを持った人と知り合えること |
| 7. その他（ ） | 8. 特にない |

問31 宛名のお子さんにとって、特に必要だと感じている支援は何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 経済的負担なく受けられる学校外の学習支援 |
| 2. 高校・大学など就学に必要な費用の補助 |
| 3. 就学に必要な制服・文具等の学用品の支給 |
| 4. 学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口 |
| 5. 教育費用に関する情報提供を受けたり、相談ができる窓口 |
| 6. 学校以外で自由に安全に過ごせる居場所 |
| 7. 地域の人と一緒に安心して食事をとることができる場 |
| 8. 急な用事（病気、事故等）があったときの一時的な子どもの預かり |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特にない |

問32 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問33 今後の佐倉市における子育ての環境や支援について、どのようなことを期待しますか。当てはまる番号
すべてに○をつけてください。

1. 母子保健（妊娠中や乳幼児の健診など）の充実
2. 保育園・学童保育所などの整備
3. 子育て中の親子が気軽に集える場・機会の提供
4. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
5. 公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境の整備
6. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
7. 幼稚園や保育園などの情報や相談窓口の整備
8. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供
9. 出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減
10. 幼稚園・保育園の費用や教育費の負担軽減
11. 子育て家庭への手当ての支給や税制優遇措置
12. 子育て家庭への住宅の確保や家賃補助
13. 小児救急医療体制の充実
14. その他（
15. 特になし

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に
記入ください。

[illegible]

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。